

# 平成30年度 家庭教育学級開級式及び第1回家庭教育学級

野木町立野木小学校

6月4日(月)、家庭教育学級の開級式と第1回家庭教育学級、給食試食会が行われました。ご多用中にもかかわらず、多数の学級生・保護者の皆様に参加いただき、有意義な時間を過ごすことができました。

## ○野木小家庭教育学級開級式

進行：教頭

- (1) 開式の言葉 知久副学級長
- (2) 開級式のあいさつ ・P T A副会長(家庭教育学級運営委員)  
・学校長
- (3) 学級生代表あいさつ 斎藤学級長
- (4) 閉式の言葉 知久副学級長
- (5) 事務連絡 教頭

## ○第1回野木小家庭教育学級

進行：知久副学級長

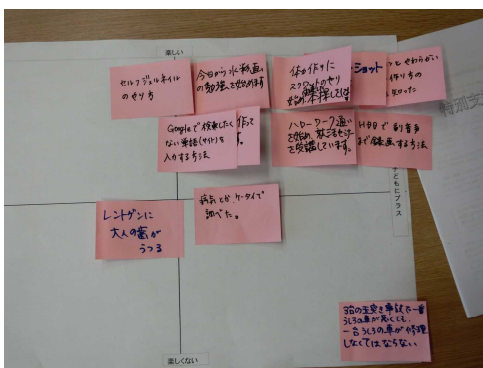
- (1) あいさつ 斎藤学級長
- (2) 講話 講師 野木小学校長 生沼 房子 先生  
『子どもを伸ばすために ～親として今できること～』



まず、アイスブレイキング。じゃんけんして負けた人から自己紹介を行いました。短い時間で、多くの方と話すことができました。



続いて、最近学んだことを各自思い起こしました。日常生活の中で実にたくさん学びがあることに改めて気付きました。



その習得は辛いことではなく楽しいことだったということから、「学習＝辛い」という固定観念を転換させる体験となりました。



次に、子どもと楽しく学べる遊びを考え、発表し合いました。場所や時間、方法を工夫した学びにつながる様々な工夫が発表されました。



班で発表し合った後、別の班の内容を見て回り、情報を共有しました。短い時間でしたが、たいへん有意義な研修となりました。校長先生ありがとうございました。

〈参加者の感想から〉

子どもの手本となれるよう、自分も楽しく学び、成長していきたいと感じました。

皆さんから刺激を受け、いろいろな見方ができてたいへんためになる充実した時間でした。

大人になった今でも日々学んでいるんだと再認識できました。

はじめは緊張しましたが、とても楽しくあっという間に時間が過ぎました。次回以降も楽しみにしています。



支援教育について

講師 特別支援教育コーディネーター  
船渡川 勉 先生

本校の特別支援教育の現状についてコーディネーターの船渡川教諭が説明しました。特に MIM（多層指導モデル）への取り組みについて具体例をあげて話しました。

○給食試食会



講演会終了後、多目的ホールにて、親子給食が実施されました。

この日は「かみかみメニュー」の日でした。

- ・いもがらのいために
- ・チンゲンサイのスープ
- ・ししゃもフライ
- ・ごはん
- ・ゼリー
- ・牛乳



と、歯の健康を考慮し、食べながら親子で、食と健康について考えることのできる献立でした。

☆後日いただいた感想より

・息子に話合いのプリントを読み上げると「勉強って楽しい」とポロリと言いました。  
・己を省み、子どもへの接し方を改めないとと思いつつ、つい日常に追われ大きな声で怒ってしまい…できることから少しずつやっていきたいと思えます。